

建設業界セミナー

年の瀬迫る12月20日、設備系研究室と水曜会の協働イベントとして第15回建築環境・設備分野業界セミナーを開催しました。

ツ姿のOB・OGが多く、久しぶりの再開を喜ぶ姿も多く見られました。登壇者からは各業界の具体的な仕事内容の他、入社後の職種の変遷や自身の体験を踏まえた就活のアドバイス等が盛り込まれ、短い時間ではありますが業界のリアルな一面が垣間見られる説明会となりました。

【説明者一覧】

- ※()内は学部卒年
サブコン：久保仁志(2011)
ゼネコン：宮塚健(2015)
設計事務所：岡本直樹(2011)
エネルギー：高島佳香(1996)
不動産：戸部祐幹(2012)
メーカー：魚住浩司(1985)



令和4年度事業計画

各部会の事業計画は以下の通りです。

■運営部会 会長：戸邊 和幸

- 会員相互の交流と親睦を図る
○総会後に懇親会を開催(※中止)
○ゴルフコンペ開催(※中止)

■研究部会 会長：荒井 義人

- 講演会・見学会などの企画開催
○講演会を開催(※中止)
○技術見学会の開催(※中止)

■広報部会 会長：久保 隆太郎

- 第25号会報の発行(※本誌)
○HPの管理
○学生向け建設業界セミナー開催(※12/20開催済)

令和4年度事業報告

本年度の現在までの活動内容は以下の通りです。

- 5/18 第1回理事会[web]
○7/27 第2回理事会[web]
※総会・講演会は中止
○10/12 第3回理事会[web]
※ゴルフコンペは中止
○11/9 第4回理事会[web]
※技術見学会は中止
○12/20 建設業界セミナー(上記)
○1/19 第5回理事会[web]
○3/8(予定) 第6回理事会[web]

令和4年度総会報告

令和4年度の水曜会総会は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、昨年引き続き中止とさせていただきます。

水曜会特別賞の制定

水曜会員全員を対象として、業界での功績、社会貢献等があった者に対して表彰する制度を制定致しました。第1回受賞者として、樋山恭助教授の建築学会論文賞受賞の功績を称えて特別賞を授与致しました。

【令和3年度会計報告】※ホームページにも掲載しております。

Table with 4 columns: 収入の部, 項目, 予算, 決算, 備考. Rows include 前年度繰越金, 会費110人分を想定, 銀行利息, 合計.

Table with 4 columns: 支出の部, 項目, 予算, 決算, 備考. Rows include 水曜会賞経費, 総会会場費, 令和3年度総会案内発送費, 会報23号作成発送費, 会議費, 通信費・雑費, 新ゼミ生交流会, 次年度繰越金, 合計.

【令和4年度予算案】

Table with 4 columns: 収入の部, 項目, 金額, 備考. Rows include 前年度繰越金, 会費90人分, 銀行利息, 合計.

Table with 4 columns: 支出の部, 項目, 金額, 備考. Rows include 水曜会賞経費, 総会会場費, 令和4年度総会案内発送費, 会報24号作成発送費, 会議費, 通信費・雑費, 新ゼミ生交流会, 次年度繰越金, 合計.

●明治大学●
水曜会会報

発行所 明治大学水曜会
http://meiji-suiyoukai.com
発行者 高島佳香
編集者 高島佳香
発行日 2023 / 1 / 31

会長挨拶
水曜会会長 高島佳香



水曜会会員の皆様

昨年6月に第10代会長を拝命しました高島(1996年加治屋研卒、1998年松尾研卒)です。理事会で、前会長の後の卒業生から選出しよう!とのことで、内田前会長の次に年長者の私となりました。世代交代に伴う新たな活動展開も期待される場所ではありますが、まずは任期が2年の与えられた任務を全うしたいと思います。思い起こしてみると、私が最初に水曜会にかかわったのが、卒業翌年の1999年6月の会報・第2号の挿絵です。なかなか上手・・・かな?



そのころは、まさか会長になるとはもちろん思ってもおらず。時が流れるのは早いものです。

さて、コロナ禍の中で色々なことを我慢してきたせいなのか、ちょっとしたことでワクワクドキドキしませんか? この年末年始、12月上旬の早明戦快勝に歓喜し、お正月の箱根駅伝の第一区では、「え?もしかして優勝するの?」など、いい夢を見させていただきました。

本年こそ、コロナ前のように総会・ゴルフ・見学会など様々な行事を開催し、諸先輩方から学生さんまで幅広い層の方みんなでワクワクドキドキを共有できる交流の場「水曜会」が戻ってくることを祈りつつ。

これまで育んできた縦と横のつながりを大切に、急激な社会情勢の変化やOGOBの多様性にも対応したネットワーク組織として、明治大学の水曜会が今後も継続・発展していくよう、尽力したいと思います。

謝辞

2020年3月に退任されました坂上恭助先生より水曜会に多大なるご寄付を頂戴しましたことを会員の皆様にご報告いたします。坂上先生には在任中より水曜会の事業活動に対しご理解とご協力を頂いたことに感謝するとともに、今回多大なるご寄付を頂戴いたしまして会員を代表しまして厚く御礼を申し上げます。

[水曜会会長 高島 佳香]

水曜会ホームページご案内

水曜会ではホームページを作成し、最新情報を掲載しております。各種検索エンジンから「明治 水曜会」で検索してください。

水曜会役員名簿

Table with 4 columns: 役職, 氏名, 卒年, 研究室. Lists board members including Kaori Takashima, Kazuhiko Ito, and others.



明治 水曜会

環境系研究室紹介

●建築環境工学研究室 教授 酒井孝司



本研究室では、博士1名、修士3名、学部生9名の計13名と酒井先生で、快適かつ省エネルギーな建築環境の構築を目指して、建築空間の環境実測や数値解析による環境予測を主とした研究に取り組んでいます。主な研究内容としては、「オフィスにおける非定常温熱環境のCFD解析に関する研究」「建物出入口における外気侵入量の把握に関する研究」「日射遮蔽・星光利用・コストの最適化可能な動的ファサードの提案」「サンルームによる暖房負荷の低減効果」「Para ViewによるCFD解析結果の可視化に関する研究」「SIMPLE法を用いたCFD解析の高速化に関する基礎的検討」「吹き抜け空間における温度差換気のCFD解析」「壁体内非定常一次元熱伝導のGPU解析」「暖房設備と換気設備の併用時における温熱環境の把握に関する研究」などがあげられます。今年度からは対面で活動しており、実験や解析作業などお互いに協力し合いながら研究を進めています。

●建築環境計画研究室 教授 上野佳奈子



建築環境計画研究室には、今年度近年は、個人々の感覚特性に由来する困りごとの理解や音環境面の対策の普及に向けた、実践的な研究活動に力を入れています。2022年度は、修士3名、学部生10名が在籍し、川崎市中原区と連携した小学校での授業や、足立区の児童養護施設、浦和市の幼稚園、徳島県立近代美術館、東京国立博物館、高知大学インクルージョン支援推進室、伊豆諸島を繋ぐ大型客船、障害児のサッカークラブなど、様々な施設・団体と協力した活動を行いました。また、三次元音場再現システム"音響樽"を用いて、音空間創作システムや小型化した音場再現室

の構築と検証、歌唱における曲の仕上げ過程と室内音響条件の関係の研究を行いました。3年ぶりとなるゼミ旅行では、岐阜県内の建築探訪や鶴飼鑑賞を楽しみました。

[B4:新井梓文,安念佑真,磯谷亮太,岩崎楓太,木下晏里沙,栗山秀一郎,瀬野達也,保木桃実,森匠馬,横島詩依理 M1:高橋徹,永野洋介 M2:大出隆晴 研究員:松尾綾子]

●建築環境デザイン研究室 教授 樋山 恭助



本研究室では、博士研究員1名、博士2名、修士7名、学部生10名の計20名と樋山先生で、建築設計を通じた環境負荷低減を目指し、主に環境シミュレーション(温熱環境・光環境・エネルギー)や実測を通して、研究に取り組んでいます。具体的には、「IoTの活用による自然換気の最適制御に関する研究」「スマートオフィスのウェルネス評価と環境改善の検討」「赤外線センサを用いた空調制御システムを導入したオフィスの温熱環境実測」「和泉ラーニングスクエアのウェルネスとその室内環境改善についての検証」等です。また、研究はさることながら、風環境や光環境に着目して卒業設計に取り組む学生もいます。今年度はオンラインと対面を並行してゼミを実施し、研究室内での交流会も増え、より一層絆を深めながら、研究に励むことができています。

[B4:石川大揮,北本和馬,小暮有喜,齊藤祐香,佐川寛太,佐々木薫,松本祐太郎,山崎冬弥,山本竜輔,吉田裕紀 M1:高野建,徳脇悠真,浜田雅也,細谷太勇 M2:大森雅子,王逸辰,上出健 D2:増田忠史 D3:沢瀧裕一 PD:Srisamranrungruang Thanyalak]

●建築設備研究室 専任講師 光永成彦



建築設備研究室は、建築設備、特に給排水衛生設備に関する研究や開発を通して、衛生的で持続可

能な社会の発展に寄与することを目的とする研究室です。2022年度は光永研の第2期であり、大学院生(M1)1名、学部生(B4)8名が所属しています。具体的な研究テーマは、「コロナ禍前後における大規模キャンパスの水使用実態調査と雨水・排水再利用施設の運用提案」「都市型洪水に配慮した排水立て管システムに関する研究」「ファインバブル泡沫機能ハンドシャワーの定量的評価」「洗面器と水栓の組み合わせの標準化に関する研究」「発展途上国における上下水道の国際協力事例とケーススタディ」「サイレント真空排水システムに関する性能評価と改良検討」「宿泊施設における給水給湯負荷に関する研究」です。卒業研究やゼミはハイブリッド方式(対面・オンライン同時接続)で開催しており、対面とオンラインの良いところを享受しています。コロナ禍により、研究生全員が対面で集まれる機会は少なく、ゼミ旅行が実施できないといった残念な一面もありましたが、そのような環境下でも、前向きに、お互いに切磋琢磨しながら研究に動んでいます。

[M1:竹内右京B4:高木竜志,浜田夏美,安田大悟,入交鴻士郎,高橋舞,高橋俳努,細井美奈,篠崎友貴]

水曜会 賞 講 評

2022年1月27日に卒業論文発表会を、1年ぶりの対面で開催しました。選考対象論文は、酒井研9題(9名)、上野研9題(9名)、樋山研7題(7名)、光永研8題(9名)の合計33題(34名)で、教員4名で選考し、顕著な成果を挙げた論文として各研究室1題を選出しました。選出論文の概要は以下のとおりです。

●酒井研究室：山田雄介「強制対流冷暖房室内におけるCFD解析精度の比較検証」；冷房・暖房時の室内温熱環境を壁面対流熱流既知と放射連成の二つの温度境界条件に分けて、既往の実験・解析結果と比較し、CFD解析の予測精度を詳細に検証した。

●上野研究室：高橋徹「感覚特性の多様性の理解に向けた実践的研究—センサーマップ作成を通じて—」；感覚特性の多様性の理解及び共生社会の実現を目指し、小学校・美術館を対象に、センサーマップの作成・導入を通じた取り組みを行い、問題点と向上効果について検討した。

●樋山研究室：浜田雅也「蒸暑地における草葺き屋根の遮熱性能の検証」；途上国において低コストかつ温熱環境改善効果が期待される草葺き屋根を対象に、模型実験と数値解析を行って定量的に評価し、日射遮蔽効果と除熱効果を明らかにした。

●光永研究室：渥美 万祐子「ファインバブル泡沫機能付きハンドシャワーの定量的評価」；定量的評価手法が確立されていないバブルシャワーを対象に、水圧・流量・洗浄能力等の定量的評価手法を提案し、さらにアンケート調査をもとに心理的効果を分析し、総合的な評価指標を提案した。

賞の授与は、残念ながら指導教員からの授与となりました。その際、受賞のコメントを頂いています。コメントは水曜会HPに公開されていますので、ご覧ください。

2022年度の日本建築学会賞を受賞された樋山先生より、コメントをいただきました！

～日本建築学会賞の受賞にあたって～

このたびは、「パッシブデザインの高度合理化と気候適応建築外皮の開発に関する一連の研究」と題した論文に対し、2022年建築学会賞(論文)受賞の栄誉を賜り、誠に光栄に存じます。本受賞は、論文のタイトルに「一連の研究」を含むよう、特定の顕著な業績というよりは、これまでの私の研究の積重ねを評価頂いたように理解しています。受賞対象は、黄表紙や英文ジャーナルに掲載された26編の発表業績を対象としておりますが、このうち約半数は私が明治大学に着任した2016年度以降に発表したものとなります。本学に着任後、研究の発表頻度が上がっていることを実感した機会ともなりました。これも偏に、着任後に私が自由に活動できる場を醸成して頂いた坂上先生をはじめ、諸所で支えとなってくださ

るほか、研究的なご指導も頂いている酒井先生、上野先生、研究の相談相手となってくださる光永先生によるもので、この場を借りて感謝を申し上げたく思います。またここ数年は、筆頭論文より共著としての業績が増えてきました。これは本学に着任してから、論文の執筆を任せられる優秀な学生に恵まれてきた結果とも認識しています。これまで一緒に切磋琢磨を、また楽しく研究を続ける原動力となってくださった指導学生諸君にも感謝の念に堪えません。なお12月20日には、本受賞を含めた業績に対して、水曜会賞特別賞を頂く栄誉にもあずかりました。今回の学会賞授与において、その喜びが私個人にとどまらず、周囲の多くの方にも喜んで頂いておりますこと、とてもありがたく思っています。受賞者は私個

人となりますが、評価頂いた対象は業績であり、これら業績はその成果に関わる全ての方および団体に帰属するものです。本表彰は、私を含めた共同研究者各位および団体のこれまでの活動を評価頂いたものであることを喜びしく思うと共に、これからの励みとして、皆様と引き続き切磋琢磨しその成果の発信に努めていく所存です。



新 理 事 紹 介

● 村田 泰孝 副会長 [1998 松尾研]



本年度より副会長を拝命しました。現在は、熊本の崇城大学という私立大学で教員をしています。これまでは先生方、OBの皆さんとお会いすることを楽しみに総会に参加しておりました。ついでに、私の研究室の卒業生と翌日に飲みに行っておりました。理事としての活動は初めてで、熊本からの参加になります。どの様に貢献できるかわかりませんが、精一杯努めたいと思います。ご指導、よろしくお願い致します。

● 伊藤 統 理事 [2008 酒井研]



現在清水建設に勤務し、空調・衛生の設備設計を担当しています。最近ではホテルの設計をメインに担当していますがラグジュアリーホテルの計画ではなかなか泊まれない一泊10万円を超えるようなホテルですが開業前には関係者による試泊に招かれることがあり、自分が携わったホテルを子供に紹介できることを少し誇らげに思いつつ、忙しいながらも充実した日々を過ごしています。

● 久保 仁志 理事 [2011 酒井研]



新理事に就任いたしました。三機工業の久保と申します。大学在学中、決して優秀な学生ではありませんでしたが、就任した以上、何かをカタチに残せるよう、邁進していく所存です。よろしくお願ひいたします。社会に出て改めて実感しましたが、OB会というものは、精神衛生上も実益上も非常によろしく、水曜会という素晴らしい会を少しでも盛り上げられるよう、万事フルスイングで臨みます。写真は会社の草野球の時のものです。

年 会 費 納 入 の お 願 い

水曜会の活動は年会費のみにて運営しています。郵便局用の振込用紙を会報とともに同封いたしますので、会報受領より1ヶ月程度でお振込下さい。振込用紙の通信欄に卒業年・研究室名の記入をお願いします。銀行口座への振込みも可能です。なお、銀行口座の受取人名は従来通りです。明大建築学科環境設備系OB、OGと学生達の連繋を保つ本会の継続と最低限の運営のために、ご理解とご協力をお願いいたします。

- ◇年会費：正会員(卒業生)会友共3,000円
- ◇振込先：以下のいずれか
- 【振込方法A：郵便局から】
口座番号 00120-7-407637
加入者名 明治大学水曜会
※通信欄に卒業年,研究室名を記入
- 【振込方法B：銀行から】
口座名 北海道銀行 札幌駅前支店 (店番号 151)
普通預金 1950593 内田臣哉
- 【振込方法C：銀行から】
口座名 ゆうちょ銀行 〇一九店 (店番号019) 当座0407637
- ◇問合せ・連絡先
事務局長 小野浩己(☎070-6568-9753)

編 集 後 記

近年の水曜会会報は各種イベントの中止に伴って内容が薄くなりがちで、誌面を埋めるために文字を大きく調整しておりましたが、今回は樋山先生や新理事の皆様にもお忙しいところコメントをいただき、比較的内容が充実したように思います(文字も小さく戻りました)。今後withコロナの生活に変化する中で、より多くのイベントを開催し、紙面上で皆様にご報告できるようになることを願っております。[増田]